



報道発表資料の配付日時 2月6日(月) 16時00分

発表項目 (行事名)	赤潮原因プランクトンのモニタリング結果について																	
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者																
		発表場所																
概要	<p>○ 令和5年1月に実施した赤潮原因プランクトン（カレニア属）のモニタリング結果を別紙のとおり取りまとめましたので、お知らせします。</p> <p>なお、本取りまとめ結果は、水産振興課のホームページにも掲載します。</p> <p>[参考] 赤潮プランクトンの注意喚起の基準</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>注意</th> <th>嚴重注意</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">カレニア・ミキトイ</td> <td>10～50細胞/ml未満</td> <td>50細胞/ml以上</td> <td>貝類</td> </tr> <tr> <td>100～500細胞/ml未満</td> <td>500細胞/ml以上</td> <td>魚類</td> </tr> <tr> <td>カレニア・セリフォルミス</td> <td>50細胞/ml未満</td> <td>50細胞/ml以上</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			区分	注意	嚴重注意	備考	カレニア・ミキトイ	10～50細胞/ml未満	50細胞/ml以上	貝類	100～500細胞/ml未満	500細胞/ml以上	魚類	カレニア・セリフォルミス	50細胞/ml未満	50細胞/ml以上	
区分	注意	嚴重注意	備考															
カレニア・ミキトイ	10～50細胞/ml未満	50細胞/ml以上	貝類															
	100～500細胞/ml未満	500細胞/ml以上	魚類															
カレニア・セリフォルミス	50細胞/ml未満	50細胞/ml以上																
参考	<p>北海道沿岸の赤潮に関する情報ホームページ</p> <p>https://www.pref.hokkaido.lg.jp/sr/ssk/akashio_info.html</p>																	

報道(取材) に当たって のお願い			
他のクラブ との関係	同時配付	(場所)	
	同時レク	水産記者クラブ	

担当 (連絡先)	<p>水産林務部 水産振興課 (担当者: 佐々木 剛)</p> <p>TEL ダイヤルイン 011-204-5467</p> <p>内線 28-251</p>		
-------------	---	--	--

(令和5年2月6日公表)

赤潮プランクトン【カレニア属】監視結果

(単位：細胞/ml)

振興局	海域	令和5年1月の状況			令和4年12月の状況		
		Km	Ks	備考	Km	Ks	備考
渡島	津軽海峡	○	○		○	○	
	噴火湾湾口	○	○		○	○	
胆振	噴火湾湾奥	○	○		○	○	
	胆振東部	○	○		○	○	
日高	日高西部	○	○		○	○	
	日高東部	○	○		○	○	
十勝	十勝	○	○		○	○	
釧路	釧路	○	○		○	○	
根室	根室太平洋	/	/	時化による欠測	○	○	
	根室海峡	○	○		○	○	
オホーツク	オホーツク	/	/	流氷による欠測	○	○	
宗谷	宗谷	/	/	流氷による欠測	○	○	
留萌	留萌	○	○		/	/	
石狩・後志	石狩・後志	○	○		○	○	
	後志	/	/	時化による欠測	/	/	
檜山	檜山	○	○		○	○	
道内	最大値	○	○		○	○	

※ 令和4年2月以降、月1回の頻度で全道16海域のモニタリングを実施。

※ 太平洋海域のうち、被害のあった日高西部、日高東部、十勝、釧路、根室太平洋の5海域では、7月から12月までの間、月4回の頻度で監視を強化

※ Km：カレニア・ミキモトイ、Ks：カレニア・セリフォルミス

※ 未実施：「-」、検出なし：「○」、検出あり：「検出値」